



学校だより

令和5年度 第10号
令和6年2月29日発行
横浜市立藤の木中学校
横浜市南区大岡四丁目44番1号
045-714-2817

締めくくりに向けて

副校長 宮崎 哲浩

よく「南極では風邪をひかない」と言われます。理由は「あまりの寒さでウイルスが生きていけないから。」
というもの。しかし、これは正しくはないそうです。そもそも人の交流が少ない南極では、ウイルスに感染する
機会が圧倒的に少ないからなのです。逆にいえば、人が行きかう学校や地域社会は風邪をひきやすい
環境にあるといえるでしょう。手洗いやうがいなどに気を配って、風邪が広がらないように心がけましょう。

さて、2月も末となりました。今年度も残すところ 1カ月。3年生にとってはあと2週間あまりとなりました。
皆さんはこの1年どのように過ごしましたか。そして今どのように思っているのでしょうか。私は副校長とし
て今年度、藤の木中にやってみりました。赴任して環境が全く変わり、右も左も分からないなか、毎日が
新しい発見の連続でした。「新しい発見」と表現すると心がワクワクするようなことに思えそうですが、実際
は苦しいこともたくさんありました。時には悩んだり、もがいてみたりしながら進み続けた 1年でした。そんな
中で大切さを実感したのが人と人の繋がりで。人は助け合って生きているんだなああと再確認する良い
機会となりました。藤の木中に通う皆さんも楽しいことや辛いこと、うれしいこと、悲しいことを数多く経験し
てきたと思います。それぞれの体験全てが皆さんの成長に繋がっていきます。人生、無駄なものなんて一つ
もありません。自分自身を信じて、前に前に進みましょう。

しかし、ただ前を見ているだけでは、少し足りません。その足りないものとは何か。「振り返り」です。良いこ
とも悪いことも全て見直して、次の成長に生かすためにどうすれば、よりよいかと考えることです。じっくりと
自分に向き合う時間を作ってみましょう。

1年生は先輩に、2年生は最上級生に、そして 3年生は今よりもっと広い世界に足を踏み出すことにな
ります。その時にこの藤の木中学校で体験したことがきっと役に立ちます。さあ、締めくくりの時期になりまし
た。それぞれ新しいステージに向けて残り少ない今年度をよい形で締めくくれるようにしましょう。